

講演会 心と健康の講演と体力測定

地域で共に生きるナノ
オレンジカフェ (三郷市役所委託事業)



▲講演会が行われるカフェミルクの外観

オレンジカフェ (=認知症カフェ) は、認知症の方やご家族、地域の方や専門職も参加する集いの場です。どなたでも参加できますので、安心してお越しください。今回は体力測定があるため、動きやすい服装でご参加ください。

日時

2月15日(日)午後1時～3時 (毎月第1、3月曜実施)

場所

三郷市戸ヶ崎2-374

講師

三郷中央総合病院 森田祥之 理学療法士
三郷中央総合病院 仲盛和伸 作業療法士

参加費

500円 (お茶付)

問い合わせ

地域で共に生きるナノ カフェミルク

地域の方とのつながりを大切にきつろげる場所を、との想いからコミュニティカフェを運営しています。

みんな (MInna) で学び (Learning)、話す (Communication) ことを大切にする場、それが **cafe MILC** です。

〒341-0044 三郷市戸ヶ崎2-374

TEL・FAX048-951-1817

①～④午前11時～午後5時 (①④は講座、催し物を実施)

助成金 障がい者のアート活動を支援

Heart&Arts プログラム助成先募集
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

社員ボランティア組織、損保ジャパン日本興亜ちきゅう倶楽部は、公益財団法人パブリックリソース財団とともに2015年度Heart&Arts プログラム助成先の募集を開始しました。

誰もが豊かに生きることができる社会を目指し、障がい者がアートの力で自分を自由に表現する活動 (美術活動、音楽活動、舞台芸術活動) を支援します。

助成対象

- 障がいのある人が参加・活動するアート活動
- 障がいのある人たちのアート活動を支援する活動
- 障がいのある人たちのアートを普及するための活動
- 障がいのある人たちのアート活動の発表の機会づくり

対象団体

NPO法人、一般法人、公益法人、任意団体、社会福祉法人等の非営利団体

助成額

1団体あたり上限50万円
※助成金は、アート活動の場の運営資金、活動資金、コンサートや舞台の開催費用、講師謝金、スタッフ人件費等、事業を行うための支出を支援します。

支援期間

平成28年4月1日～平成29年3月31日

申込締切

申請用紙は平成28年2月12日(日)必着で、電子メールで以下へ送信してください。添付書類は電子メール、又は郵送で送付してください。※郵送は、2月12日消印有効

詳細案内

応募案内や応募用紙は下記URLをご参照ください。
http://www.public.or.jp/PRF/news/dt_61.html

問い合わせ

〒104-0043 東京都中央区湊2-16-25-202
公益財団法人パブリックリソース財団
Heart&Arts (ハート&アーツ) プログラム担当 宛
TEL03-5540-6256
FAX03-5540-1030
電子メール heart@public.or.jp

ボランティアみさと配布先 三郷市ボランティアセンター、公共施設以外でも配布しています!

- 【三郷駅周辺】**
みさと書房(早稲田2-2-6)/亀有信用金庫三郷駅前支店(三郷2-20-1)
カーブスワオシティ三郷(三郷1-3-1)ワオシティ三郷2階
川の郷福祉会(早稲田1-11-13)/早稲田児童センター(早稲田3-18-14)
地域活動支援センターパティオ(早稲田3-26-3 ふれあい早稲田3階)
ワーカーズ・コレクティブ青いそら(早稲田5-4-1文化会館1階)
【幸房・谷中・谷口周辺】
特別養護老人ホーム小鳥園(中央4-8-4)/ドコモショップ三郷店(幸房131-1)
亀有信用金庫早稲田支店(谷口631-3)/三郷郵便局(谷中14-9)
【新和・栄周辺】
ひまわりの家(新和4-562-3)/工房風のうた(新和4-601)
埼玉みさと総合リハビリテーション病院(新和5-207)

- 【新三郷駅周辺】**
介護老人保健施設三郷ケアセンター(南蓮沼260-2)
みどりの風(半田1212-2)
【天神周辺】
イトーヨーカドー三郷店(天神2-22)
【戸ヶ崎周辺】
地域包括支援センターみさと南(戸ヶ崎1-568-1)
南児童センター(戸ヶ崎2-654)
亀有信用金庫三郷支店(戸ヶ崎2-284)
亀有信用金庫三郷前谷支店(戸ヶ崎3-116-2)
【高州周辺】
亀有信用金庫高州支店(高州1-291-1)

5月8日(日)

募集 がん闘う子どもを応援するコンサートオープニング合唱参加者募集

報告 災害ボラセン設置訓練を実施しました

☆毎月25日発行☆
ご自由にお持ちください

ボランティア・市民活動情報

ボランティアみさと

平成28年(2016年)
2月号 No.166

バックナンバーPDFは
こちらから▶

ボランティアセンター
ホームページQRコード



つながる、広げる。寄りそう、支える。
ボラみさと



主な記事

- 2ページ **【募集】** がん闘う子どもを応援するコンサートオープニング合唱参加者募集
- 3ページ **【報告】** 災害ボランティア養成研修を行いました
- 4ページ **【助成】** 障がい者のアート活動を支援 **【講演会】** 心と身体の講演



▲災害ボランティア養成研修から (報告は3ページに掲載)

- 1 被災者役から相談を聞き取り中
- 2 ボランティア活動の調整中
- 3 炊き出し訓練 (豚汁)
- 4 災害ボランティア活動実践者の講演



三郷市ボランティアセンター
TEL 048-953-4191 FAX 048-953-4192
〒341-0041
埼玉県三郷市花和田638-1
三郷市健康福祉会館5階(社会福祉協議会内)
web <http://www.misato-syakyo.or.jp/vc/>
mail mvc@misato-syakyo.or.jp
開所日時 月～金 午前8時30分～午後5時15分(祝日、年末年始除く)

webでも情報発信中
三郷市社協ホームページ
<http://www.misato-syakyo.or.jp/>
FB、ツイッターもフォローしてねっ!
ボラ太郎©MVC

公式facebookページ
三郷市社会福祉協議会
<https://www.facebook.com/misatosyakyo>

公式Twitter
@misatosyakyo



イベント 防災について学ぶ

“もしも…demo 安心”ぐるっと新みさとスタンプラリー



新三郷駅前、みさと団地南商店街、みさと団地中央商店街の3つの地区で楽しいミニイベントに参加して、スタンプを集めると素敵な景品が当たります！

東日本大震災からもうすぐ5年。

今後30年以内に首都圏で震度6弱以上の地震が発生する確率も上昇しており、日頃からの防災、減災の備えは欠かせません。

UR都市機構ではみさと団地周辺をフィールドに、新三郷駅前的大型商業施設や三郷市、みさと団地センターモール商店街、自治会、NPO等と協力し、防災をテーマにしたスタンプラリーや親子で楽しめる遊びのコーナーを設け、参加者には記念品も用意されています。

このイベントに社会福祉協議会も参加し、専用クレヨンで自由に描けるエコバッグづくりやラミネートを使った手づくり下敷き等を行います。

日時

3月6日④午前10時～午後4時
※スタンプラリー受付は午後3時まで

場所

新三郷駅前、みさと団地南及びセンター商店街

問い合わせ

みさと団地及び新三郷周辺地域連携共同イベント
実行委員会事務局(株)URリンケージ内
TEL03-3272-6098
受付 午前9時30分～午後5時※④、⑤、祝祭日除く

募集 文化会館小ホールで一緒に歌いましょう

がんと闘う子どもを応援するチャリティーコンサート

5月8日④に行われるコンサートのオープニング合唱曲「翼をください」「ピリブ」「みんな輝くとき」を一緒に歌ってくださる方を募集します。どなたでも参加できます。以下の日程で練習も行いますので、ぜひご参加ください。ご連絡をお待ちしています。

※練習は無料ですが、コンサートのチケット購入が必要です。

合唱練習の日時・場所

- ① 3月27日④午前10時～正午
- ② 4月24日④午前10時～正午
- ①、②いずれもピアラシティ交流センター1階
体験学習室B(〒341-0054 三郷市泉2-35)

オープニング合唱の申し込み・問い合わせ

社会福祉法人緑の風福祉会 みどりの風
担当 菊池 純子 TEL959-1615

宮沢勝之と仲間たち いのちたちの詩 がんと闘う子どもを守るチャリティーコンサート

日時

5月8日④午後1時30分開演(開場 午後1時)

場所

三郷市文化会館小ホール

チケット

1,999円(全席自由)

予定曲目

翼をください、ピリブ、みんな輝くとき
(以上、オープニング合唱)
陽気に生きようこの人生をさ、ありのままに ほか

宮沢勝之プロフィール

シンガーソングライター。全国でコンサートを実施。「陽気に生きようこの人生をさ」「世界中がアイラブユー」のヒット曲で知られ8枚のアルバムのほかシングルCDソングブック等を発表。三郷市でも小中学校、障がいを持つ方の団体等とコンサートを行い活動中。

出演

宮沢勝之 (Vo.Gt) シモシュ (Pf) ひまわりのぞみ合唱団 (Chor.) 西村桂樹 (サクステインホイッスル)
義井孝之 (Pf) 榎本哲生 (コール)
橋本弥生 (ツリーチャイム) 宮嶋圭 (手話マイム)

後援

埼玉県 三郷市 三郷市社会福祉協議会

問い合わせ

宮嶋 TEL・FAX048-952-8841
ゆめ工房 TEL042-493-8674
三郷市文化会館チケットサービス TEL048-958-9900

レポート 災害ボランティア養成研修を開催しました

三郷市で大規模災害が発生した場合、社会福祉協議会は、市地域防災計画に基づき被災された方のSOSをキャッチするとともに、ボランティアとして協力して下さる個人や団体を受け付け、支援する災害ボランティアセンターを運営します。1月9日と23日に、災害ボランティアセンターの設置運営に関する研修を開催しました。



▲9日は講義を中心に災害とボランティア活動について学習

災害時に助けあう仕組みを学ぶ

研修初日は、地震や風水害等の大規模災害が発生した場合に三郷市で想定される被害状況の説明に続き、災害ボランティアセンターや運営スタッフの担う役割、各地で災害支援に取り組んでいるボランティア団体代表者による講演、災害や減災の知識等について、講座形式で学びました。

2日目は研修参加者のみなさん、市職員、近隣社協の応援職員とともに、模擬災害ボランティアセンターを設置し、相談受付、ボランティア受け入れ、ニーズマッチング、資料管理や活動先への送り出し等の訓練を行いました。

Q 災害ボランティアセンターはどのように設置されるの？

大規模災害時に、三郷市災害対策本部より福祉管理班(ふくし総合支援課)を通じ、社協へ設置依頼があります。設置される場所や日程は三郷市と協議の上、決定します。

Q 災害ボランティアセンターは何をするの？

大規模災害時に、被災者の声を聞くための相談窓口とボランティア活動者の受付窓口を担います。被災した方が望む支援が行えるよう、ボランティアや他機関へ協力を求めます。

災害ボランティアセンターの主な活動

○ボランティアの募集、受け入れ、コーディネートの実施

- 被害状況、必要なボランティア活動の内容等の把握
- ボランティア活動に必要な資機材等の調達
- ボランティアの安全管理
- 三郷市をはじめとする関係機関や団体との連絡調整

三郷市社協の取り組み

三郷市では、福島県広野町と災害相互協定を結んでいます。東日本大震災時、東京電力福島第一原発の事故により広野町の町民のかたが瑞沼市民センターに避難されました。その際、三郷市社協ではボランティアセンターを立ち上げ、相談の受付や子どもたちの遊び場の提供等の活動を行いました。



▲23日、設置訓練後に全体で振り返りを行いました

今後の取り組み

平成25年度から三郷市社協では災害ボランティアセンター設置プロジェクトを立ち上げ、他社協で実施する訓練への参加やマニュアル作り、備品の整備等を行ってきました。同年9月に越谷市と松伏町に竜巻が発生し、越谷市社協が立ち上げた災害ボランティアセンターに三郷市社協職員も応援で従事しました。その後も他社協で実施する訓練への参加や、職員研修を行ってきました。

平成27年度からは三郷市のふくし総合支援課、危機管理防災課もプロジェクトメンバーに参加、協議を重ね災害ボランティア養成研修と訓練を開催しました。

平成28年度は、今回の訓練の反省点を活かして、帳票類の見直しも含め、マニュアルの改訂や次回訓練の計画を立てます。